

株式会社ニフコ

項目	内容
1.企業情報	<ul style="list-style-type: none"> ● 業種：製造業(化学) ● 事業概要：工業用プラスチック・ファスナー及びプラスチック精密成形事業，ベッド及び家具事業など ● 事業規模： 売上(連結)：2,889億円 従業員数(連結)：11,804人
2.削減目標案	<p><Scope 1・2の削減目標と削減に向けた取り組み></p> <p>目標：2033年に2018年比で37.5%(年率2.5%)削減</p> <p>取り組み：①全社的な省エネ活動の推進継続 ②太陽光発電などの再エネ導入</p> <p><Scope 3の削減目標と削減に向けた取り組み></p> <p>目標：2033年に2018年比で18.45%(年率1.23%)削減</p> <p>取り組み：カテゴリ1,4,12を中心に取り組む</p> <p>①サプライヤーとのCO2削減目標をエンゲージメント ②購入品・完成品の輸送効率化によるCO2削減</p>

株式会社ニフコ

項目	内容															
3.基準年のGHGインベントリ	<ul style="list-style-type: none"> ● Scope 1・2・3の排出量の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ● SCOPE1 : 1,397[tCO₂] 														
	<p style="text-align: center;">CO₂排出量内訳(%)</p> <table border="1"> <caption>CO₂排出量内訳(%)</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Scope 1</td> <td>0.1%</td> </tr> <tr> <td>Scope 2</td> <td>2.6%</td> </tr> <tr> <td>Scope 3 Category 1</td> <td>74.8%</td> </tr> <tr> <td>Scope 3 Category 4</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>Scope 3 Category 12</td> <td>12.4%</td> </tr> <tr> <td>Scope 3 Others</td> <td>5.4%</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	Scope 1	0.1%	Scope 2	2.6%	Scope 3 Category 1	74.8%	Scope 3 Category 4	4.8%	Scope 3 Category 12	12.4%	Scope 3 Others	5.4%	<ul style="list-style-type: none"> ● SCOPE2 : 36,412[tCO₂]
	Category	Percentage														
Scope 1	0.1%															
Scope 2	2.6%															
Scope 3 Category 1	74.8%															
Scope 3 Category 4	4.8%															
Scope 3 Category 12	12.4%															
Scope 3 Others	5.4%															
	<ul style="list-style-type: none"> ● SCOPE3 : 1,388,932 [tCO₂] 															

株式会社ニフコ

項目	内容
4.気候変動によるリスクと機会の分析	<ul style="list-style-type: none"> ● リスク <ul style="list-style-type: none"> ・気候変動の影響による自然災害増加により、自社工場，取引先の操業停止や物流途絶によるサプライチェーンの分断 ・炭素税などによる化石燃料由来のエネルギーコスト増大 ・自動車のEV化に伴い、内燃機関用部品の需要減少 ● 機会 <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ活動の推進によるエネルギーコスト削減 ・再生可能エネルギーへの切り替えによる温室効果ガスの削減 ・自動車のEV化やCASEによる変革に伴い、バッテリー関連部品や自動車の技術革新に対応したプラスチック製品の需要増加
5.削減目標設定の背景・目的・期待する効果など	<ul style="list-style-type: none"> ● 背景：気候変動の影響で増加している自然災害により、事業活動の持続可能性に関するリスクが増加している。 ● 目的：気候変動への野心的な削減目標を設定し、パリ協定で示された「2℃未満に気温上昇を抑える」に貢献したい。 ● 期待する効果：SBT認定により、当社の中長期的な環境への野心的な取り組みをステークホルダーにアピールする事で、企業価値と社会的信用の向上に繋げたい。

株式会社ニフコ

項目	内容
6.目標設定のプロセスと社内の議論	<ul style="list-style-type: none"> ● 管理本部より、ESG推進体制，気候変動への取り組みの実施について、経営層への報告を行い賛同を得た。 ● エネルギー使用効率の改善を前年比 1 %の低減を実施する他に、中長期での温室効果ガス削減目標を定めて、パリ協定で示された「2℃目標」に貢献することの理解を得ている。 ● 今後は、削減目標を達成するための施策について社内承認を得て、SBTイニシアティブへの提出準備を進める。
7.今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● Scope1,2,3別に、温室効果ガス排出量を概算で把握できた。今後は、更に精度の高い算定を実現させる、グローバルでの取り組み体制の確立と効率的なデータ収集方法が望まれる。 ● 全体の75%を占めるScope 3 カテゴリー1の削減については、設計開発段階からのLCA等の定量的なデータ集計方法の導入や、サプライヤーとのエンゲージメントが望まれる。 ● 目標値をより具体的に事業計画に反映するよう、KPI化が望まれる。